

様式第5号

出張調査報告書

平成28年 11月 16日

松伏町議会議長 佐藤 永子 様

会 派 名 公明党

代表者氏名 川上力



下記のとおり先進地視察をしたので届け出ます。

記

1 期 日	平成28年11月15日から平成28年11月15日
2 視 察 地	(1) 埼玉県吉川市 11月15日 (2) (3)
3 視 察 目 的	(1) 介護支援ボランティアポイント制度について (2)
4 視 察 者 氏 名	川上力
5 視 察 結 果	視察結果は別紙のとおり

平成 28 年 11 月 15 日

松伏町議会議長 佐藤 永子 様

公明党
代表 川上力

出張調査報告書

党派で行政視察を行いましたので、その結果を下記の通り報告いたします。

記

1.調査年月日

平成 28 年 11 月 15 日

2.視察地及び視察目的

埼玉県吉川市 介護支援ボランティアポイント制度について

3.視察者名

川上力

4.視察内容及び結果

埼玉県吉川市 介護支援ボランティアポイント制度について

事業の概要について

吉川市における介護支援ボランティアポイント制度は、平成 23 年度から導入されており、県内でも早くから取り組まれた。高齢者の社会参加の促進を図り、介護予防事業の一環として、より元気になることを目的にしている。ボランティア登録をした高齢者が登録施設で行うボランティア活動に対して、実績に応じたポイントを付与するもの。

事業の取り組み状況及び効果について

参加者は生きがい・やりがいの創出、吉川市は介護予防の推進、施設は地域における理解と三者にメリットがある。

事業の課題等について

ボランティア登録者数の増加に向けて、ホームページや広報、チラシ等を活用して、平成 23 年のスタート時に 13 人だった登録者が、平成 27 年度は 56 人となっている。登録の施設は 30 カ所であり、需給バランスはとれているものの、今後はいろんな団体にも声をかけるなどの取り組みで、参加者の増加を図りたい。また、生活支援として在宅者へのサービスについて検討したい。

結果

元気な高齢者はいるものの、それをどのように結び付けていくかが難しいところである。しかし、介護保険制度の枠組みの中で、市の負担を少なく成果を上げていることは参考になる。行政が町民のやる気を支援できる仕組みとして参考にしたい。